


事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-37	講座名	干潟の学校 ～藤前干潟でいろーんなことしま
記載日		団体名・企業名	NPO法人藤前干潟を守る会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>秋冬は大潮でも昼間にほとんど干潟は出ないため、春夏のようにドロ干潟に入っただけの観察会ではできませんが、秋冬には秋冬の楽しみや魅力があります。稲永ビジターセンター側では、人気のトビハゼを冬眠前に観察したり、年一回のカワザンショウガイ調査を実施しました。藤前活動センター側では、半世紀前まで豊かな漁場であったことや海苔養殖も盛んだったことを伝えるとともに、海苔すきをしたり伊勢湾の海苔を味わったりしました。また「初干潟」も実施して、2018年度の初干潟での観察会も実施しました。</p>			
〈写真添付スペース(1～2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
12月22日稲永ビジターセンター側のヨシ原にて実施。小雨の中カワザンショウガイ採		3月24日藤前活動センター側の泥干潟にて実施。海の水の冷たさに驚きつつ、初干潟を満	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>トビハゼは子どもにも大人にも大人気。素早くてなかなか捕まえないのですが、さすがに子どもたちは機敏です。見事にゲットしていました。毎年人気の海苔すきは今年も大盛況でした。荒天で採取舟が出ないと材料の生海苔が手に入らないので、実は毎回ハラハラします。カワザンショウガイ調査は小雨、初干潟は寒い日でしたが、無事終わることができました。カワザンショウガイ調査に来た人が初干潟に来たり、初干潟に参加した人が「今度はヨシ原もぜひ参加したいです」と言ってくれました。参加者がたくさん来てくれたのは、とても嬉しいです。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・トビハゼ、近くでとぶ姿がみられてかわいかったです。午前中の時間でちょうどよかったです。 ・カワザンショウガイについての理解が深まった。 ・のりを作ることが簡単ではない事が分かり、とても勉強になりました。昔の藤前干潟の様子を犬飼さんから聞いたのが、リアルでよかったです。 			